

号外編

しゅっしゅ

Let's 食育

食育推進キャラクター
でこん丸



“地産地消”を意識しよう！

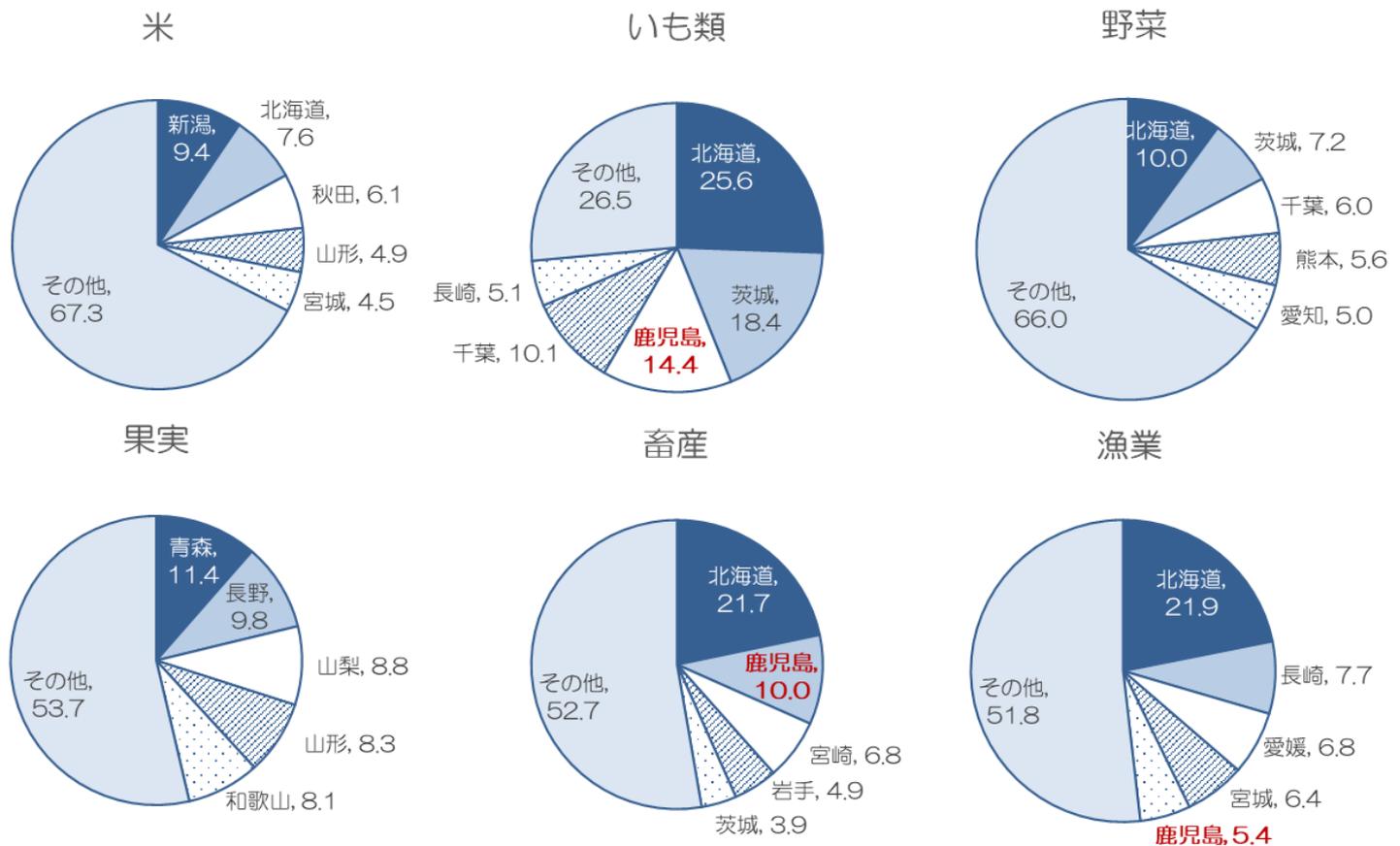
～持続可能な食を支える食育の推進～

令和5年度の「食料自給率（国内で消費される食べ物が、どれくらい自分の国でまかなえているかを示す割合）」は、「カロリーベース食料自給率（食べ物に含まれるエネルギー量を基準に表したもの）」が38%で、「生産額ベース食料自給率（食べ物の価値を基準に表したもの）」が61%となっています。

食料を安定的に手に入れるためには、日本で作られたものを食べる、つまり「食料自給率」を上げることも必要となります。“鹿児島県”で何が作られているかを知り、地産地消（地域で生産された農林水産物を、その生産された地域内において消費すること）を心がけてみませんか？

◇農業及び漁業の産出額の都道府県別割合（2022年） 単位：%

鹿児島県は、いも類 14.4%、畜産 10.0%、漁業 5.4%と上位5位以内にはいっており、米は 1.2%、野菜は 2.4%、果実は 1.2%となっています。



第四次かごしま食育推進計画の目標

（参考：生産農業所得統計、漁業産出額）

- ・地場産の農林水産物を意識して購入する人の割合の増加（現状）81.1% →（目標）90%以上



令和6年
12月発行